



仙台市の中心部から車で60分程度のこのエリア。このパンフは名取川に架かる橋を基準に構成しています。

名取川の源流に広がる手付かずの自然の素晴らしさを見ることができ、中でも二口キャンプ場付近は、流れも穏やかで浅い岩底が続くので子どもたちの遊び場に最高!です。

峡谷の奥へは、秋保ビジターセンターを起点に風の洞橋までは、二口林道を使えば行きやすい場所ですが、山道のため交互通行となりますので注意が必要です。

綺麗な湧き水が飲める場所があったり、大小の淵や岩があったり、都会では味わえないネイチャー空間の連続、希少な水生生物の宝庫となっています。

さあ、きれいな川環境に配慮しつつ、遊びの装備を万全にして、思いっきり遊びましょう。

秋保 いってみっぺ

秋保の川で遊ぶ 体中で感じる
そのフィールドは何物にも代えがたい発見と感動の連続
体感という生涯の宝物が詰まっている



あきうの川で遊ぶ 名取川に架かる橋とその周辺【西部編】



いってみっぺ 秋保 あきうの川で遊ぶ

企画・発行：秋保地域資源活用委員会・仙台市
連絡先：秋保総合支所総務課 (022-399-2111)
秋保市民センター (022-399-2316)

豊かで綺麗な名取川上流の川風景
岩魚が泳ぎ、カジカ蛙の音が響く
珍しい水生生物たちも豊富
橋を起点に川遊び
本物の川を体感してみませんか!



溪流釣り



沢登り

掲載されている情報は、平成31年3月現在のものです。

訪れてみたい秋保
二口街道ツアー 62

No.25

ゴミは自分で持ち帰るのが「ルール」です。食べ残しなどゴミがあると、熊、猪等が川に現れるようになります。人に危害を与える可能性のある野生獣を集めることとなりますので、必ずゴミは持ち帰りをお願いします。野生獣たちが住む場所です。忘れなことが大事です。

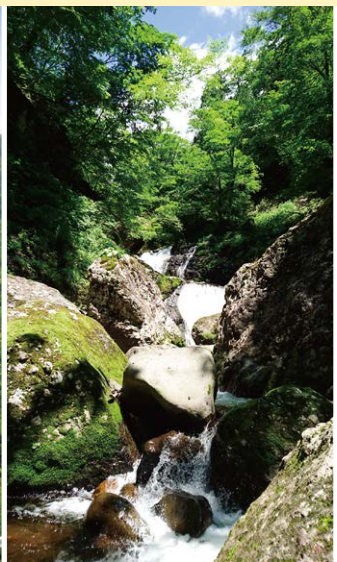
名取川上流部にはトイレの場所は限られていますので、お出掛け前にすませることを確認して活動することをお薦めします。車を停める場合は、地域住民の迷惑にならないよう注意し、救急車等が通れるよう車道を確保して駐車してください。

あきうの川で遊ぶ

名取川に架る橋とその周辺【西部編】



三回峡谷と三回林道



夏季の沢登りは日常では味わえない異空間の連続!



風の洞橋～磐司橋付近、溪谷の景観が気持ちいい!



小さな滝が連続する磐司橋止流!



ゆっくりソロで満喫する野尻付近!



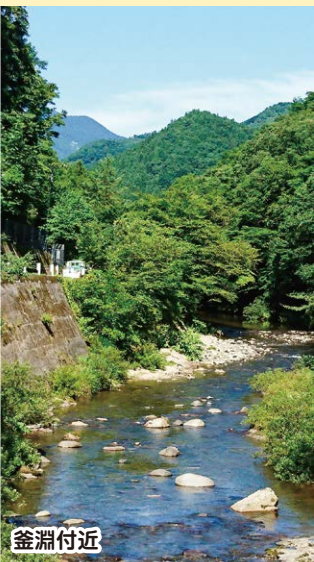
朝霧が立ち、静寂な溪谷美を醸し出す野尻付近



雨がやんだら、釣り巡行



釜淵付近



1 風の洞橋
名取川最上流の橋、真夏でもとにかく涼しい西磐司が景観が素晴らしい。

2 磐司橋
橋のたもとに湧き水「磐司清水」がある。橋から上流部の連続した小淵が美しい。

3 姉滝橋(歩行専用)
姉妹滝のパワースポットの一角をなし、峡谷に抱かれていることを体感できる橋、峡谷の生気が心地よい。

5 昼野橋
野尻集落の西側に位置し、付近で名取川と穴戸沢が合流する。戦国時代、最上の遠征兵らが昼食をとった場所だったことを名称の由来とする。

6 不動滝橋
秋保大滝の東に架る橋で、すぐ近くある秋保大滝に次ぐ高さを持つ。橋上から秋保大滝を見ることができ、橋の袂から滝つぼへ降りると、云わずと知れたマイナスイオンエリア。涼気が気持ちいい。

8 竹ノ内橋
中流域の景観となる橋、山々の間を流れ、水量もあります。河原へは、傾斜地が多いので注意が必要。

4 中小屋橋(歩行専用)
名取川と大行沢が合流するポイント、トイレや駐車場も近くにあり、人気のスポット。大行沢橋付近から滑の川底は、東日本随一と評される。
※山側の崖は岩が崩れやすいので、危険です。

7 深野橋
秋保街道を西進すると、車窓から川を渡ったことが一目分かる橋。名取川上流の景観が気持ちよく広がる場所。



橋トレッキングの目安 ①風の洞橋 3.5km 徒歩55分 ②磐司橋 1.4km 徒歩24分 ③姉滝橋 1.2km 徒歩21分 ④中小屋橋 0.8km 徒歩10分 秋保ビジターセンター 1.6km 徒歩25分 ⑤昼野橋 4.4km 徒歩55分 ⑥不動滝橋 2.7km 徒歩39分 ⑦深野橋 6.3km 徒歩80分 ⑧竹ノ内橋

山の天気は変わりやすいことを忘れず、急な雨、川の増水に要注意です。早めの決断で自分の身を守ることが大切です。子どもたちはあなたの行動を見ている。大人として恥ずかしくない行動、節度ある活動に心掛け、訪れる方みんなの大切な場所、思いやりの心を持って、周りの方々と協調して楽しみましょう。

河原でBBQをするために訪れる方が増えています。お帰りの際は「原状復帰」がルールです。キレイな河原の環境を守り、未永く秋保郷の里山を楽しみましょう。